

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和6年7月31日

施設名	高知県立春野総合運動公園	所管課名	土木部 公園上下水道課
-----	--------------	------	----------------

1 施設の概要

指定管理者名	公益財団法人 高知県スポーツ振興財団	指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
施設所在地	高知市春野町芳原2485		
事業内容	1. 施設の運営に関する業務 (1)施設等の利用に関する業務 (2)施設等の利用料金の徴収 2. 施設等の維持管理に関する業務 (1)運動施設管理業務 (2)植栽管理業務 (3)施設等保守管理業務 (4)清掃業務 (5)警備業務 3. 公園全般に係るその他の業務 (1)公園の利用案内 (2)利用促進のための企画等の実施 (3)周辺市町村・団体等との協力、連携 (4)県民やボランティア等との協働事業の推進 (5)公園に関する情報の提供 (6)公園に関する要望及び苦情の処理 (7)緊急対応体制の確立 (8)県が行う総合防災拠点の開設及び運営の支援 4. 物品の管理		
施設内容	○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など 面積(管理区域)59.7ha 供用日:1月4日～12月28日、供用時間:8:30～17:00(夜間21:00まで) (運動施設) 【陸上競技場】400mトラック・収容人員25,000人 利用料(アマチュア)高校生以下:15,750円/日、その他の者:31,510円/日 【野球場】20,900㎡、収容人員16,000人、 利用料(アマチュア)高校生以下:7,500円/日、その他の者:15,030円/日 【ソフトボール場】10,933㎡、収容人員1,830席 利用料(アマチュア)高校生以下:3,120円/日、その他の者:6,340円/日 【球技場】18,000㎡、収容人員1,000人 利用料(アマチュア)高校生以下:5,780円/日、その他の者:11,570円/日 【体育館】10,933㎡、収容人員1,830席 利用料(アマチュア)高校生以下:13,990円/日、その他の者:27,990円/日 ・トレーニング室 高校生以下:120円/日、その他:240円/日 【テニスコート】11,409㎡、16面 高校生以下:240円/1時間、その他の者:490円/1時間 【水泳場、屋内運動場、相撲場、運動広場、射撃場、アーチェリー場、多目的広場】 (遊戯施設)ちびっこ広場、散策道、展望台 (便益施設)管理事務所、駐車場、トイレ、シャワー		
職員体制	正職員:3人 専門職員:29人 短時間労働雇用:8人 合計:40人		

「職員数は令和6年4月1日現在」

2 収支の状況

単位:千円

		令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(予算)
収入	県支出金	265,486	267,977	296,665
	使用料・手数料	92,223	93,484	84,009
	その他	3,772	12,185	9,826
	収入計 (a)	361,481	373,646	390,500
支出	事業費	0	0	0
	管理運営費	255,280	264,957	267,802
	人件費	109,081	108,411	122,698
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	364,361	373,368	390,500
収支差額 (a)－(b)		-2,880	278	0

3 利用状況

	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	令和6年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	467,329	470,284	450,000
②利用者意見等の反映	○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) ・水泳場、体育館、陸上競技場において、アンケート調査を実施(通年・意見箱設置)		
	○ 利用者意見等を踏まえた対策 ・プロ野球やプロサッカーチームのキャンプ時に要望があった、設備の設置、公用車や機器の貸与を引き続き実施している。 ・要望の多い体育館、陸上競技場、テニスコート等の年始3日間の一部営業を引き続き実施している。 ・パークゴルフ利用者から要望のあった雑木の撤去、芝の補修、一部のコースの人工芝化など、きめ細かい対応を実施している。 ・野球場について、昨年度に引き続き、高校野球、社会人野球の毎試合前にグラウンド整備の対応を実施している。		
	○ その他		
③その他特記事項			

4 令和5年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	・協定書、仕様書及び事業計画に基づく適正な運営管理が実施された。 ・プロスポーツキャンプやイベントの誘致、協力に努めており、観光コンベンション協会をはじめとする関係団体との連携も図られた。 ・こうち森林救援隊に竹林や高木の伐採処理を依頼し、美しい景観維持や安全対策に努めた。 ・陸上競技場等のグラウンド整備において、プロサッカーキャンプ等の使用に耐えうる施設水準を確保した。 ・利用者サービス等について定期的に場を設け、職員の意識向上を図るとともに、節水やエアコンの節電等の経費縮減に努めている。
②利用者サービスの維持向上	・プロキャンプの状況や各チームの要望等を把握し、機器の貸与など迅速、かつ、きめ細かな対応を行っている。 ・屋外プールの利用時間の延長など利用者サービス向上に引き続き努めている。 ・年間を通して、継続及び新規を含めた各種スポーツ教室を積極的に開催するなど、利用率向上に積極的に取り組んでいる。
③利用実績	・令和5年度の利用人数は470,284人と前年度より2,955人増となった。
④収支の状況	・光熱費高騰に対する県からの補填や経費削減努力の効果もあり黒字となっている。
総合評価	A ・協定書、仕様書及び事業計画書に基づく適正な管理運営業務が実施されたと認められる。 ・西武ライオンズをはじめとするプロスポーツのキャンプや大学等合宿の誘致を積極的に受け入れるなど、県と連携して観光、スポーツ振興に取り組んだ。また、グラウンド整備についても高評価を得ており、今後も誘致を期待できる。 ・地元の諸団体や関係機関等と連携したイベントの開催、地元中学校の職場体験の実施や、災害訓練に積極的に協力するなど、多種多様な取り組みを積極的に行っている。

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの